2026年11月26日

各 位

会 社 名　モ　イ　株　式　会　社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　赤松 洋介
（コード番号：5031　東証グロース）
問合せ先　取締役経営管理本部長　入山 高光
（ＴＥＬ：０３－３５２７－１４７１）

過去のライブ配信データを活用した配信者AIチャットに関する特許出願完了および新サービス「ツイキャスIF」提供開始のお知らせ

当社は、当社の運営するライブ配信プラットフォーム「ツイキャス」における過去のライブ配信データとAIを活用して「配信者AIチャット」を実現する技術に関する特許出願を完了し、同技術を活用する新サービス「ツイキャスIF」を本日より提供開始いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

１．背景と目的

当社は、「ツイキャス」の成長戦略における「文化の拡大」の柱の一つとして、「AIによるプラットフォームの次世代化」を推進しております。

これまでライブ配信サービスにおいては、リアルタイムかつ双方向のコミュニケーションを楽しめるのは実質的に「配信中のみ」という時間的な制約がありました。今回リリースする「ツイキャスIF」は、リスナーが自身の「推し」の配信者と、いつでも好きなタイミングで会話を楽しむことができる機会を提供し、新たな「ツイキャス」の文化を生み出すものです。

当社は、本サービスの提供および本出願技術の活用を通じて、当社が掲げる「ネオメディア生態系におけるSBIグループとのシナジー創出」を推進してまいります。

２．新サービス「ツイキャスIF」の概要

「ツイキャスIF」は、配信者の過去のライブ配信データをもとに精緻な「配信者AIチャット」を提供し、チャットを通して日常的なコミュニケーションができる新サービスです。

技術的な特徴として、本サービスは過去のライブ配信中に行われた実際のコメント等に対する反応等のインタラクションデータをAIが解析・参照します。これにより、AIは対象配信者のコミュニケーションパターンや傾向を深く理解し、ユーザーに対して個別のコンテキスト（文脈）を踏まえた「その配信者らしさ」の高いチャット体験を提供します。

なお、本サービスの提供にあたっては、以下の方針のもとで運用いたします。

- 明示的な同意（オプトイン）の徹底：
  「配信者AIチャット」は、対象となる配信者本人が、AIキャラクターの生成および運用に同意した場合にのみ提供されます。自動または無断で「配信者AIチャット」が作成・提供されることはございません。

- 参照データの限定：
  AI の解析・参照対象となるのは「公開設定で行われたライブ配信データ」のみです。非公開の配信データやユーザーの個人情報を AI が参照することはございません。

ツイキャス IF： https://if.twitcasting.tv/



3．特許出願の概要

本サービスのコアとなるシステムについて、当社サービスの独自性を保護し、ユーザーの皆様に安定的かつ継続的にサービスを提供していくための知的財産基盤の強化を目的として、特許出願を完了しております。

（1）発明の名称：チャットシステム、チャットサーバ、チャットシステムの制御方法及びプログラム

（2）技術の主な特徴：

本出願技術は、ライブ配信中のリスナーからのメッセージと、そのメッセージのきっかけや反応となった配信者の音声（発言）を紐づけた「個別対話データ」を生成・保存するシステムに関するものです。チャットを行う際、相手となるリスナーに合わせて過去の「個別対話データ」を動的に抽出・反映させ、「配信者 AI チャット」の設定を行う独自の処理を含んでいます。これにより、単なる配信者の性格や口調の模倣にとどまらず、個別の文脈等を踏まえた「その配信者らしさ」の高いチャット体験の提供が可能となります。

4．今後の見通し

本件が 2027 年１月期の当社の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的な企業価値およびサービス価値の向上に資するものと考えております。

今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

以　上